

# 社員教育・啓蒙

一人ひとりの意識を高めるために。

## 体系的な教育システム構築に着手

従来の環境教育と言えば、公害防止の知識や技術を担当者が習得するための、専門性の高いものでした。しかし現在では職種や階層を問わず、全社員がそれぞれの立場に応じて学ぶべきものとなっています。TDKでは、一般社員に対する環境教育はISO14001の認証取得活動を通じて各事業所ごとに行われているのが現状ですが、全社で共有すべき教育内容についてばらつきや不整合が生じることが懸念されています。

そこで今後は、新入社員研修の一環としての環境教育に加え、階層別教育や技術者向け教育などを導入し、内容に整合性を持たせるとともに、一人ひとりがそれぞれの立場でより効果的な環境保全活動ができるよう、教育体系の整備に着手しています。



新入社員研修



**環境ポスター:**  
成田工場AC地区および成田工場B地区では、部門持ち回りで月1回環境ポスターを作成し、掲示することで、意識高揚に努めています。また、1年分のポスターを持ち寄ってエココンテストも行っています。

## 環境カードなどによる啓蒙活動

各事業所では意識の向上や一体感を高めるために様々な啓蒙活動を行っています。環境カードもその一つです。これは、社員が各自の業務を通じてどのように環境保全活動に関わるかを自ら記入し、携帯するものです。社員に環境保全活動の目標を認識させるとともに、強い自覚を持たせるための手段として、多くの事業所で採用されています。さらに各事業所では環境新聞やポスターなどを通じて、意識の高揚を図っています。

また、本社安全環境室では、これらの啓蒙活動を全社規模で展開するために、情報の共有と一体感の醸成を目指し、情報誌TDK ECOPLUSを発行しています。



各事業所で社員が携帯する環境カード

**環境新聞:**  
甲府工場および甲府TDKでは、共同で事業所内の環境への取り組み状況を社員で共有し、一体感を得るために新聞を発行しています。



TDK ECOPLUS

